



新年度に向けて

富山県自然博物館ねいの里 館長 富永宣宏

ここ数年の暖冬傾向から一転して、今年は数年ぶりの寒い冬になっています。

このような冬は朝起きるのが億劫で、特に、大雪の朝ならなおさら「行きたくな〜い」という気持ちになります。それでも何とか老体にムチを打って頑張っています。

さて、昨年末、今後5カ年間の「ねいの里」の指定管理者の募集があり、引き続き富山県民福祉公園がこの施設を管理することになりました。これまでも増して、おもてなしの精神で皆様方に喜んでいただける施設運営に心がけていきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

また、この時期になると、翌年の新規事業を皆で考えるのですが、来年度は絶滅危惧種の保全問題と同じように、緊急を要している外来種対策を考える行事や企画展を検討しています。

今でも、ブラックバス、ウシガエルなどの特定外来生物（生態系や農作物に深刻な影響を与える生物）や、アメリカザリガニ、ミシシッピーアカミミガメなどの緊急対策外来種（積極的な防除が必要な生物）などの展示を行い、これらの生き物が生態系に与える影響について解説し、一度捕獲したこれらの動物を、野外に放さないようお願いしています。

来年度はもう一步踏み込んだ企画を検討しており、実際に池で捕獲したり、調理して試食したりするイベントも考えています。

外来種の侵入による生態系のかく乱は、我々の生活にも少なからず影響を与えており、生物多様性保全を図る上でも大変な問題になっています。

このような問題点を皆さんに理解していただき、外来生物を少しでも減らす取り組みを考えるきっかけになればと考えています。

~~~~ 春の七草頒布会 ~~~~



ねいの里新春恒例の『春の七草頒布会』を行いました。

昨年12月12、13日は突然の大雪。ねいの里では約55cmの積雪があり、「七草が採れないっ！」とちょっとした騒ぎになりました。その後雪はほとんど消え、数が揃うか心配だったホトケノザも何とか確保できました。しかし、スズナとスズシロの生育が極端に悪く、例年よりちょっと見劣りのする七草パックになったのは残念でした。

冷たい水で洗い方をする皆さんも大変。かじかむ手をお湯につけて暖を取りながらの作業です。洗い終わってきれいになった七草を見て、今回も一安心したのです。

5日におこなった干支の工作も好評でした。

今年の干支の戌と自分の干支を作りました。



～春の七草を知っていますか？～

*** セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ ***



(セリ)

春の七草を見分けることができますか？
スズナ（カブ）、スズシロ（ダイコン）は分かります。
セリ、ゴギョウ（ハハコグサ）、ハコベラは紛らわしい
ものが無いので、これもまず大丈夫ですね。
問題なのはナズナとホトケノザ。



(ホトケノザ)



(ナズナ)

ナズナは畑の雑草でペンペン草と呼ばれる嫌われ者。
ナズナのロゼット葉はスカシタゴボウやイヌガラシのロ
ゼット葉とよく似ています。ねいの里でもスカシタゴ
ボウをたくさん採ってきたことがありました。



(スズシロ)

ホトケノザ（コオニタビラコ）は生育地が非常に少
なくなっています。また、ロゼット葉はタネツケバナ
やオニタビラコによく似ています。

ちなみに、ホトケノザという標準和名の植物は、ま
ったく別のシソ科の植物（写真右上）です。

さあ、七草摘みに挑戦してみましょー！！



(ゴギョウ)



(ハコベラ)



(ホトケノザ)



(スズナ)

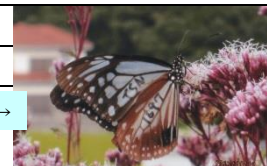
2017年(第16回)アサギマダラのマーキング調査結果

富山アサギマダラ調査グループ

今回のマーキング数は1,601頭でした。その内再捕獲されたものは18頭。最も遠かったのは、僧ヶ岳でマーキングしたもののうち2頭が約1,500km離れた沖縄県南城市で再捕獲されました。

〈県外で再捕獲されたもの〉

マーキング実績		再捕獲されたもの	
場 所	頭数	頭数	場 所
僧ヶ岳	786	8	沖縄県(南城市)、愛媛県(今治市)、京都市(右京区)、 鹿児島県(大島郡喜界町)、大分県(東国東郡姫島村)、 山口県(大島郡周防大島町)、福井県(丹生郡越前町)
有 峰	402	4	京都府(相楽郡和速町)、山口県(下関市、光市)、兵庫県(宝塚市)
烏帽子山	152	1	栃木県(日光市)
白木峰	82	1	福岡県(太宰府市)
大坪山(魚津市)	69	2	鹿児島県(大島郡喜界町)、山口県(大島郡周防大島町)
笹 川(朝日町)	47	1	石川県(白山市)
その他	63	1	岡山県(苫田郡鏡野町)
合 計	1601	18	(僧ヶ岳から愛媛県へ行ったもの。) →



〈県内で再捕獲したもの〉

再捕獲場所	頭数	マーキング場所
僧ヶ岳	2	栃木県(日光市)、長野県(高山村)
有 峰	2	栃木県(日光市)、長野県(松本市)
烏帽子山	1	徳島県(小松島市)
大坪山(魚津市)	1	山梨県(南留郡鳴沢村)
合 計	6	(徳島県から烏帽子山へ来たもの。) →



11月5日 草木染め



白い木綿のハンカチを絞り染めにしました。今回使った染料は、クサギの実とタマネギの皮。クサギではミョウバン媒染でブルーに、タマネギでは鉄媒染でこげ茶色に染まりました。

染料が同じでも染める回数を多くしたり、媒染材を変えたら違った色に染まりますよ。

夏休み自由研究にも使えます。さあ、挑戦してみましょう。



11月12日 親子で道くさ～秋の章～

自然塾の会が SAVE JAPAN プロジェクトの助成で行った行事です。親子 16 組 44 人が参加しました。

『ネイチャーゲームをしながら、チェックポイントで問題を解いて宝のキーワードを集め、その宝を探してくる』というもの。

オープニングゲームは『木の葉屋さん』。じゃんけんに勝つと落ち葉を拾いに行くことができ、決められた数の落ち葉を拾いあうゲームです。その後チェックポイントを求めて園内でオリエンテーリングを楽しみました。



12月3日 クリスマスリース作り



自然塾の会のクリスマスリース作り。クズやノブドウの蔓で作った輪っかにリボンを巻き、ドングリや松ぼっくりを付けます。

サルトリイバラやツルウメモドキ、ソヨゴの赤い実のアクセント。ベルや綿雪でクリスマスらしくします。

すっきりタイプやこってりタイプ。個性あふれるリースでした。

今年は輪っかも自分で作ってみませんか。



12月16日 正月飾り作り

注連縄を作りました。わら縄を輪にして松葉や稲穂、鶴、亀、獅子頭などのめでたいもので飾り付け。賀正の札と紙垂を付けたら出来上がり。

（紙垂：注連縄や玉串に付ける切れ込みを入れた紙のこと。）



上婦負ケーブルテレビの取材が入り、チョット緊張気味です。

ねいの里 これからの行事案内

● 1月21日(日) 生き物調査隊「冬の里山見つけ隊」

9:30 ~ 12:00 集合場所:ねいの里

定員:20名(ジュニアナチュラルリストを優先)

冬芽や足跡をとおして、冬の里山の動植物を観察します。

● 1月21日(日)「自然塾の会・カンジキハイキング」

9:30 ~ 12:00 集合場所:ねいの里

カンジキを履いて冬の里山を楽しみます。

● 2月11日(日)「冬の生き物観察と動物の体を調べる」

9:00 ~ 12:00 集合場所:ねいの里

イノシシやシカの体の構造の観察とジビエ料理の試食を行います。また、カンジキハイキングによる動物の足跡観察、鳥の骨格標本作りなどがあります。

ジビエ料理の試食:30食限定(1食200円)

2月11日(日)「自然塾の会運営委員会」

「冬の生き物観察と動物の体を調べる」終了後、自然塾の会運営委員会を行います。

● 3月18日(日)「ねいの里の春見つけ」

9:30 ~ 12:00 集合場所:ねいの里

園内を散策し、早春に咲く花やカエルの卵などを観察して、春の息吹を感じます。

3月18日(日)「自然塾の会総会」

「ねいの里春見つけ」終了後、自然塾の会総会を行います。

ふくろう通信の発行が遅れたため、終了してしまいました。申し訳ありません。

<m(_)_m>



***** (行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。) *****
受付開始は、行事实施の約1ヵ月前からになります。

■ 企画展

1月22日まで 春の七草実物展 (終了しました)

3月31日まで ロードキル写真展 —動物たちの受難—

交通事故にあつてゴミとして回収された野生動物が、富山市だけで年間400頭以上あるそうです(2016年度)。その一端を写真展で展示しています。



○ 「ねいの里自然塾の会」会員の駐車場利用について

会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用来ます。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 富永 宣宏

〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1

Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp

ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>